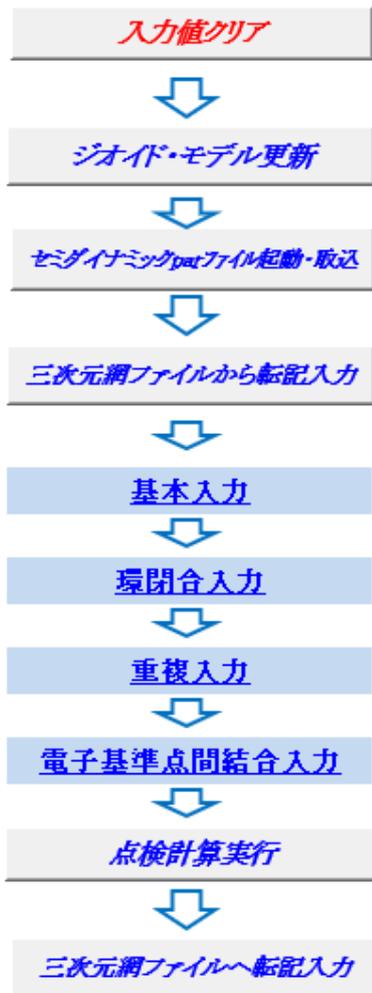


簡単操作ガイド3（基線ベクトル点検計算）

メニュー画面

この画面のボタンから各機能、各シートを選択します。

基線ベクトル点検計算



座標系

8

取込前に座標系に入力が必要です。前回のジオイド取込時の座標系が今回と違う場合はisgファイルを取込んでください

取込み済みのジオイドモデル

JPGEO2024

↓ジオイド取込時の座標系

8

取込み済みのセミダイナミックパラメータ

SemiDyna2025.par

セミダイナミック補正あり選択時にparファイルを取込んでください

I 入力値クリア

メニューの「入力値クリア」をクリックして、前回入力値を消去します。

II ジオイド・モデル更新

最初に座標系を入力します。

前回のジオイド取込時の座標系が今回と違う場合にクリックして画面の案内に従って操作します。

III セミダイナミック par ファイル起動・取込

取込み済みの par ファイルの年度が、今回使用する年度と違う場合はクリックして画面の案内に従って操作します。

IV 三次元網ファイルから転記入力

三次元網ファイルに入力データがある場合はクリックして、既知点・新点・観測データを自動入力します。

V 基本入力

5-1 「基本入力」をクリックし、入力1シートを選択します。(水色のセルに入力)

基本入力									基線ベクトル観測値							
座標系	8	セミアイミック補正	あり	本シート入力後に押してください												
点番号	点名称	緯度φ	経度λ	標高	ジオイド高	楕円体高	セッション名	基線ベクトル番号	出発点	到達点	ΔX	ΔY	ΔZ	基線ベクトル長 m	セッション名	斜距離観測値
1	301	浅間	36.004866950	138.303993810	1000.0000	43.9685	1043.9685	123A	1	1	301	-168.650	-518.510	460.320	123A	713.575
2	302	蓼科	36.001622190	138.303993360	700.0000	43.9857	743.9857	123B	2	1	2	-596.005	-808.128	-64.756	123A	1006.224
3								123C	3	1	302	-427.325	-289.623	-525.110	123B	736.362
4									4	2	301	427.330	289.607	525.129	123A	736.372
5									5	1	2	-596.003	-808.120	-64.754	123B	1006.216
6									6	2	302	168.679	518.505	-460.353	123B	713.600
7									7	302	1	-427.325	-289.623	-525.110	123C	736.362
8																
9																
10																
11																
12																
13																
14																
15																
16																
17																
18																
19																
20																
1	1	100														
2	2	200														

5-2 【セミアイミック補正入力】

- ・「あり」又は「なし」を選択入力します。

5-3 【与点データ入力】

- ・水色のセルに入力します。(他の項目も同様)
- ・通常、点番号は北方向から順番に 301 から連番を入力します。

5-4

【新点データ入力】

- ・通常、点番号は選点順に 1 から連番を入力します。

5-5 【セッション名入力】

- ・全てのセッション名を入力します。

5-6 【基線ベクトル・セッション名入力】

- ・全ての基線ベクトル・セッション名を入力します。

5-7 【本シート入力後に押してください】

- ・他のシートで点番のドロップダウンリストを有効にするためにクリックします。

※項目IVの操作を行った場合は、5-3～5-4、5-6 の出発点・到着点・基線ベクトルは自動入力されます。

VI 環閉合入力

6-1 「環閉合入力」をクリックし、入力2環シートを選択します。

基線ベクトル環閉合差							
入力1シートの基線ベクトル番号を入力		環番号		緯度 = 36 00 48.6695 経度 = 138 30 39.9381			
基線ベクトル番号	環番号	環番号	DX	DY	DZ	セッション	
1	1	301	1	168.650	518.510	-460.320	123A
2	6	1	2	-596.003	-808.120	-64.754	123B
3	4	2	301	427.330	289.607	525.129	123A
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
3	較差 ($\Delta X, \Delta Y, \Delta Z$)			-0.023	-0.003	0.055	
	較差 ($\Delta N, \Delta E, \Delta U$)			0.036	0.017	0.045	
	許容範囲 ($\Delta N, \Delta E, \Delta U$)			0.035	0.035	0.052	3辺

6-2 環番号と入力1シートの基線ベクトル番号を入力します。

VII 重複入力

7-1 「重複入力」をクリックし、入力3重複シートを選択します。

重複する基線ベクトルの較差						
入力1シートの基線ベクトル番号を入力		基線 1 - 2		緯度 = 36 00 48.6695 経度 = 138 30 39.9381		
基線ベクトル番号	重複値	採用値	DX	DY	DZ	セッション
2	重複値	採用値	-596.005	-808.128	-64.756	123A
6	採用値	採用値	-596.003	-808.120	-64.754	123B
	較差 ($\Delta X, \Delta Y, \Delta Z$)		-0.002	-0.008	-0.002	
	較差 ($\Delta N, \Delta E, \Delta U$)		0.001	0.007	-0.004	
	許容範囲 ($\Delta N, \Delta E, \Delta U$)		0.020	0.020	0.030	

基線 1 - 2						
基線ベクトル番号	重複値	採用値	DX	DY	DZ	セッション
6	重複値	採用値	-596.003	-808.120	-64.754	123B
2	採用値	採用値	-596.005	-808.128	-64.756	123A
	較差 ($\Delta X, \Delta Y, \Delta Z$)		0.002	0.008	0.002	
	較差 ($\Delta N, \Delta E, \Delta U$)		-0.001	-0.007	0.004	
	許容範囲 ($\Delta N, \Delta E, \Delta U$)		0.020	0.020	0.030	

基線 1 - 2						
基線ベクトル番号	重複値	採用値	DX	DY	DZ	セッション
2	重複値	採用値	-596.005	-808.128	-64.756	123A
6	採用値	採用値	-596.003	-808.120	-64.754	123B
	較差 ($\Delta X, \Delta Y, \Delta Z$)		-0.002	-0.008	-0.002	

7-2 入力1シートの基線ベクトル番号を入力します。

VIII 電子基準点間結合入力

8-1 「電子基準点間結合入力」をクリックし、入力4結合シートを選択します。

電子基準点間結合点検計算							
始点成果	301			緯度 =	36 00 48.6695		
終点成果	302	始点成果： 浅間		経度 =	138 30 39.9381		
	基線ベクトル 番号			DX	DY	DZ	セクション
1	1	301	1	168.850	518.510	-460.320	123A
2	3	1	302	-427.325	-289.623	-525.110	123B
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
	2	Σ Δ		-258.675	228.887	-985.430	
		観測結果		-3869997.620	3422549.158	3729033.492	
		終点成果： 蓼科		-3869997.597	3422549.168	3729033.439	
		閉合差		-0.024	-0.009	0.053	
		ΔN, ΔE, ΔU		0.036	0.023	0.041	
		許容範囲		2辺	0.088	0.192	

8-2 始点と終点成果の点番号と入力1シートの基線ベクトル番号を入力します。

IX 点検計算実行

メニューの「点検計算実行」をクリックして、点検計算を実行します。

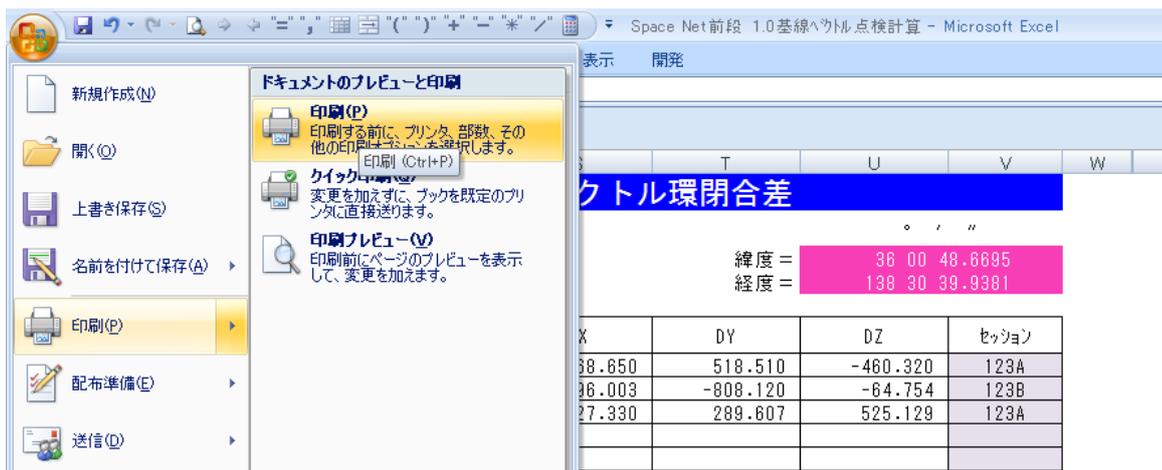
X 三次元網ファイルへ転記入力

三次元網ファイルに本ファイルのデータを自動入力する場合はクリックして画面の案内に従って操作します。

XI 各シート出力

- ・印刷するシート選択→左上の丸いボタンをクリック→印刷クリック→印刷部数等入力→OK クリックすると印刷します。

帳票はエクセル上では部分的に色がついていますが、白黒で印刷されます。





XII ファイル保存

- ・メニュー画面の左上の丸いボタンをクリック→名前を付けて保存→「Excel バイナリブック」クリック→保存先選択・ファイル名入力→保存クリック

